

美幌町成年後見支援セミナー（美幌町社協内）主催の市民後見人候補登録者フォローアップセミナーが19日、しゃきつとプラザで開かれた。同セミナーに登録している7人が参加し、後見人としての知識向上や活動への気持ちを新たにした。

成年後見制度は、認知症や精神障がいなどにより判断能力が不十分な人の権利を守るため、家庭裁判所が選任した後見人上監護などを用いる制度。弁護士など専門資格を持つ一般市民が支援を行ったない一般市民が支援を行っており、同センターでも現在、32人が登

録。町社協のサポートを受けて法人後見支援員として活動している。セミナーは、網走市社会協の大津山逸朗主任相談支援員を講師に迎え「楽しい！支援はもつと楽しくなれば支援じやなさい！」をテーマに開かれた。大津山さんは、「支援する相手が思う通りに行動してくれない場合でもその原因を知り、解消することで支援は楽しくなる」などと講話。参加者からは「やりがいを持ち、楽しく行動できる気持ちになりました」との声が聞かれた。

後見人は楽しく支援を 市民後見人フォローアップセミナー

美幌

